

## 審査員特別賞

「チカン」って何？

フドイベク・イスマトフ（言語大学）

皆さん、「チカン」と言うことばを知っていますか？

チカンは、男の人が女の人にわざと触ったり、嫌がることをすると言う意味です。日本では電車の中でたくさんチカンが起こるそうです。たとえば、込んでいる電車の中で、男性が女性の体に触る気がないのに、つい触ってしまったらチカンではありませんが、わざと触ろうとしたら、犯罪になります。日本では込んでいる電車の中で、男の人がチカンに間違えられないようにするには、両手を上にあげていなければならないそうです。そこで、チカンが起こらないようにするために日本人はいい方法を考えました。それは女性専用車両です。10両くらい続いている長い電車の中で、1両だけ女性のための車両をつくりました。ここには男性は乗れません。ここではチカンの心配がないので、女性は安心して電車に乗ることができます。

タジキスタンでは電車がありませんが、バスや市場などでチカンがおこることがあります。バスに人がたくさん乗っている時、男性が女性の体を触ろうと思わないのについ触ってしまったら、「ああ、ごめんなさい」といいます。もし、男性がわざと触ったら、触られた女性はおこって、みんなの前で大きい声で「あなたは妹やお姉さん、お母さんがいないんですか」といいます。その言葉の意味は、自分の母親や女の兄弟の体を触るのははずかしくていやな気持ちになると言うことです。だから、男性はその言葉を聞いて本当にはずかしくなって、バスをおりてしまいます。また市場では、お祭りで込んでいる時、歩きながら、わざとぶつかって財布を取る人もいます。ぶつかられた人はチカンだと思いますが、実は「すり」です。「すり」はだまって、人のさいふからお金をとることです。それは本当によくないことですね。でも、タジキスタンでは良い習慣があります。それはバスやミニバスの中で、男性はおとしよりと女性に席をゆずることです。だから、タジキスタンではバスのなかでチカンが起こりにくいです。しかし、日本人は仕事が忙しいし、いつも時間を守らなければならないのでストレスがたまっています。ストレスをなくすために、女性が近くにいると変なことを考えてしまうのかもしれない。

では、なぜチカンをしてしまうのでしょうか。私は、チカンをする人は女性を尊敬しないからだと思います。ですから、チカンをふせぐためには、大学や学校で学生に、女性やおとしよりを尊敬しなければならないということを教えたほうがいいと思います。